

SDGs 宣言書

当法人はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

学校法人 七松学園

理事長 亀山 秀郎

西暦2023年10月

当法人の重点目標

子どもに対するESDを通じた持続可能な社会への貢献

当法人では、子どもの権利と参画のために様々な保育プログラムにおいて、出来るだけ大人が決めるのではなく、子ども自身やともだちと一緒に決めていくESD (Education for Sustainable Development) を意識した教育・保育の実践により、持続可能な社会づくりを担う未来の人材育成に取組んで参ります。



地域と一体となった体験型の教育・保育の実践

地域のスーパーマーケットや商店街の協力を得て実施しているお買い物体験や職業見学、地域のものづくり企業からのダンボールや織物の端材の提供を得て実践する工作体験、警察・消防署や地域の協力を得て行う防犯・防災教育等の体験を重視した教育・保育を実践し、地域全体で幼児の成長を見守る意識を醸成して参ります。



安心していきいきと働ける職場環境の整備

性別に関わらず多様な人材が能力と個性を生かし、すべての職員がいきいきとやりがいをもって安全に働くことができる職場環境づくりを目指して、保育日報や保護者との情報共有をICT化とするなどフレキシブルで休暇を取りやすい勤務態勢の導入を積極的に実施しております。また、園内には職員のお子様を預かる園内保育所を併設しており、子育て中でも安心して働ける環境づくりに努めています。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。
(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)